

## 【英国】

### 7-8月の市場動向トピックス

- 2019年7月の訪日英国人数は、前年同月比9.0%増の28,900人で、7月として過去最高を記録。
- 2019年8月の訪日英国人数、前年同月比8.4%増の26,200人で、8月として過去最高を記録。
- EU 離脱後の経済に対する不安感はあるものの、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果に加え、関西国際空港への増便等による航空供給座席供給量の増加もあり、訪日者数は好調な伸びを記録した。

### 7-8月の主なプロモーション活動

- 7月12日から14日にかけて、英国最大の日本文化イベント Hyper Japan に出展し、訪日観光情報を提供。イベントには、約8万人の幅広い年齢層が来訪し、日本食やアニメ、ファッション、伝統文化など日本の文化を堪能した。また、イベント会場でメディア・旅行会社を対象とした訪日セミナーを併催。東京都、神奈川県、横浜市、静岡県、神戸観光局、三好市からの出展者とともに、ラグビーワールドカップ関連情報をはじめとする各地の魅力をアピールした。
- 8月1日から9日にかけて水泳高飛び込みのオリンピック英国代表選手であるトム・デイリー氏を日本へ招請。8月12日にはロンドンの Japan House にて、主に東北でのデイリー氏の体験を紹介するプレスイベントを実施した。東京2020 オリンピック・パラリンピックを契機とした訪日旅行プロモーションの一環として、英国の幅広いスポーツ関心層に日本の地方の多様な魅力を発信し、英国からの訪日旅行者数のさらなる拡大、地方への誘客拡大を狙ったPRを展開した。
- 8月16日から18日にかけて、ロンドン近郊のラトランドウォーター自然保護区で開催されたバードフェアに出展。同フェアは、30年にわたって開催されてきたバードウォッチングやワイルドライフに特化した旅行博で、今年は、約70カ国から政府観光局、バードウォッチング専門のツアー会社、メーカー、アウトドアグッズ会社など約400団体が出展。豊岡市と阪急交通社とともに、日本でのバードウォッチングに関する情報提供を行い、訪日意欲の喚起を行った。



バードフェア ビジット・ジャパン・ブース



ハイパージャパン



トム・デイリー ロンドン Japan House でのプレスイベント